

2024 年度 秋季大会の開催について  
シンポジウム―「北海道農業における情報利用の支援状況とスマート農業の普及に向けた課題」

下記のとおり開催を予定しております。奮ってご参加ください。

記

開催日時：2024 年 9 月 12 日（木）13：00～17：00  
9 月 13 日（金） 8：30～13：00

開催地：北海道帯広市

主催：日本農作業学会

共催：農業食料工学会北海道ブロック、北海道農業機械工業会

事務局：〒 082-0081 北海道河西郡芽室町新生南 9-4

農研機構 北海道農業研究センター 芽室研究拠点

担当者名 辻 博之

TEL：0155-62-2721（代表） E-mail：meeting@jsfwr.org

大会委員会：辻 博之（大会委員長，農研機構 北海道農業研究センター）

土屋史紀（農研機構 北海道農業研究センター）

馬淵富美子（北海道立農業大学校）

佐藤禎稔（帯広畜産大学）

開催趣旨：北海道では他の地域に先駆けて自動操舵やガイダンス機能の利用が普及したが、これに比べて、可変施肥や可変散布などの他のスマート農業技術の普及は緩やかである。本シンポジウムでは、スマート農業を早期に導入した生産者の取り組みや生産者による情報システムの活用状況などを紹介し、情報を利用したスマート農業技術の方向性について議論する。

<シンポジウム>

日時：2024 年 9 月 12 日（木）13:00～17:00（開場：12:30）

会場：十勝プラザ 視聴覚室

〒 080-0014 帯広市西 4 条南 13 丁目 1

<https://okamotopbc.jp/tokachi-plaza/>

午前中に開催される北海道農業機械工業会主催のイベントから引き続きご参加いただく場合、別途参加費（共催者）が必要となります。

テーマ：北海道農業における情報利用の支援状況とスマート農業の普及に向けた課題

話題提供：

<基調講演>

~~北海道におけるスマート農業の状況とプラットフォームに必要なこと~~

~~北海道の大規模畑作におけるスマート農業の現状と展望～特に、ロボットトラクタの取り組みについて~~

帯広畜産大学 佐藤禎稔

<講演>

~~十勝におけるスマート農業技術の普及状況~~ 北海道十勝地方の畑作経営におけるスマート農業技術の導入効果と今後の展望

北海道立農業大学校 馬淵富美子

生産者の情報リテラシーの平準化：TAF システムの開発と利用状況

十勝農業協同組合連合会 前塚研二

~~先端農家は何を求めて農業の情報化をすすめ、これから何をしようとするのか~~

先端農家のイノベーション活動と情報管理 岡田農場，更別プリディクションの事例分析

農研機構 佐藤正衛

（株）更別プリディクション 岡田昌宏

## 北海道における衛星情報の活用状況

~~スぺーシアダグリ(株) 瀬下 隆~~

### 北海道におけるスマート農業普及上の課題

農研機構 長澤幸一

総合討議 司会 辻 博之 (農研機構北海道農業研究センター)

スマート農業の普及に向けた課題解決について参加者全員による討論を行います。

### 情報交換会：

シンポジウム終了後 情報交換会 (帯広駅周辺, 2時間程度)

### <現地見学会>

日 時：2024年9月13日(金) 8:30～13:00 9:40～10:40

見学場所：東洋農機株式会社の見学および生産者圃場 (帯広市内) (帯広市西2条北1丁目2番5号)

集合場所：~~とかちプラザ前~~ **西帯広駅(9:05) または、直接現地(東洋農機株式会社) (9:40)**

~~バスで見学場所へ移動します。自家用車での参加はご遠慮ください。~~

~~8:30 とかちプラザ前出発~~

~~9:00 東洋農機株式会社見学~~

~~10:00 バス移動~~

~~10:30 生産者圃場の見学~~

~~13:00 JR 帯広駅 到着 解散~~

借上バスによるご案内ができなくなったため、各自公共交通機関での移動をお願いします。

<鉄道>

帯広駅発 (8:54発 新得行き) 西帯広駅下車(9:03)

<バス>

帯広駅バスターミナルのりば14より、大空団地線(9:08発) 西2条1丁目下車(9:30すぎ着)

### <参加定員>

シンポジウム：100名

現地見学会：40名

9:40～ 東洋農機株式会社見学

10:40 見学終了 現地解散

上記の鉄道、バスで間に合うようになっていますが、詳しくは1日目終了後にご連絡いたします。

### <申し込み方法>

学会ホームページ (<https://jsfwr.org/>) から、参加申し込みフォームに必要事項を記入して送信してください (6月下旬開始予定)、申し込みの締め切りは8月9日(金)の予定です。

### <参加費> (予定)

①シンポジウム 講演要旨代 会員・共催団体メンバー 2000円、非会員 3000円

~~②現地検討会バス代 3000円 各自公共交通機関での移動をお願いします。~~

③情報交換会 5000円

- ・参加費は当日、受付でお支払い下さい。
- ・領収書の宛名に指定等がある場合は事前にメールで事務局に連絡して下さい。こちらでは①②③毎に宛名をご所属、お名前としてそれぞれ発行する予定です。
- ・なお、上記の参加費につきまして、日本農作業学会は非営利団体として免税事業者となっております。よって、「課税」、「非課税」、「不課税」には該当せず、消費税は発生しません。また、適格請求書(インボイス)を発行できる適格請求書発行事業者ではありません。

### <交通案内>シンポジウム会場および見学集合場所

シンポジウム会場：とかちプラザ (JR 帯広駅南口前 (南口から徒歩2分))

見学集合場所：~~とかちプラザ前 (当日は案内の者が待機します)~~

**西帯広駅(9:05) または、直接現地(東洋農機株式会社) (9:40)**

### <宿泊>

宿泊につきましては、各自でお手配頂きますようお願いいたします。